

環境影響評価準備書からの修正方針（案）

令和4年12月22日

大阪航空局
九州地方整備局

環境影響評価書(案) 目次

1. 事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地
 2. 対象事業の目的及び内容
 3. 対象事業実施区域及びその周囲の概況
 4. 第一種事業に係る計画段階配慮事項に関する調査、予測及び評価の結果
 5. 計画段階環境配慮書に対する住民等の意見の概要及び地方公共団体の長、国土交通大臣の意見並びに事業者の見解
 6. 環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法
 7. 環境影響評価方法書に対する住民等の意見の概要及び地方公共団体の長の意見並びに事業者の見解
 8. 調査結果の概要並びに予測及び評価の結果
 9. 環境保全措置
 10. 事後調査
 11. 総合評価
 - 12. 環境影響評価準備書に対する意見及び事業者の見解**
 - 13. 環境影響評価準備書と補正前の環境影響評価書との相違の概要**
 14. その他
 - 14.1. 環境影響評価を委託された者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地
- 参考資料（用語集）**

黒字部：
意見を踏まえて
準備書の内容の一部を
修正する章

…資料2で説明
…資料3（本資料）で
修正方針を説明

赤字部：
評価書(案)において
新たに追加した章

準備書からの修正方針(案)

- 福岡県知事意見を踏まえた修正方針（案）は、資料2でお示しているため、本資料では割愛します。

準備書からの修正方針(案)

修正箇所

8. 調査結果の概要並びに予測及び評価の結果

8.6. 水質 (2)予測

意見等 (福岡県環境影響評価専門委員会合での委員意見等)

懸濁物質の流出をシミュレーションしており、影響ないとされているが、懸濁物質の流出総量はどのくらいと予測したのか。

準備書からの修正方針 (案)

- 準備書では雨水の排水量とSS濃度のみを記載し、懸濁物質の流出総量を示していませんでした。評価書において追記します。

準備書からの修正方針(案)

修正箇所

8. 調査結果の概要並びに予測及び評価の結果
8.7. 動物（陸生動物） (1)調査 4)調査結果

意見等（一般からの意見）

<鳥類の状況の調査結果について>

- 1) 飛翔高度については、各高度における種名がわかつていれば掲載すること。
- 2) 時間帯別個体数については、各地点の数のみでなく、種名がわかつていれば掲載すること。
- 3) 個体数の増減と潮汐の関係については明確な関係性が見られなかつたとあるが、春の渡り時期においては、潮位の高い時には個体数が少なく、低い時には個体数が多い傾向が見られるのではないか。その種名がわかつていれば掲載すること。

準備書からの修正方針（案）

- ご意見を踏まえて、既存調査に記録のある種名や飛翔高度、時間帯を評価書に記載します。
- また、潮の干満が影響する鳥類について、調査結果の整理を行います。

<修正ページ> 環境影響評価準備書 8.7.1-26、8.7.1-26の後（ページ追加）

準備書からの修正方針(案)

修正箇所

8. 調査結果の概要並びに予測及び評価の結果

8.7. 動物（陸生動物） (1)調査 4)調査結果

意見等（一般からの意見）

<ハヤブサの飛翔位置図などについて>

年間を通じて空港島の広い範囲で休息・探餌・ハンティングが行われているとのことで、探餌のために止まる具体的な場所や餌相手の鳥類がわかつていれば掲載すること。

準備書からの修正方針（案）

- ご意見を踏まえて、既存調査に記録のあるハヤブサの探餌行動 場所や餌となった鳥類を評価書に記載します。

<修正ページ> 環境影響評価準備書 8.7.1-43、8.7.1-43の後（ページ追加）

準備書からの修正方針(案)

修正箇所

8. 調査結果の概要並びに予測及び評価の結果

8.7. 動物（陸生動物） (1)調査 4)調査結果

意見等（一般からの意見）

<バードストライクの影響について>

（トビ・ツバメ）

これまでのバードストライク発生状況では、シギ・チドリ類に次いで多いトビ、ツバメは今回の調査では確認頻度も多いため、飛翔位置図を作成し、その動きを把握すべき。

準備書からの修正方針（案）

- ご意見を踏まえて、既存調査に記録のあるトビ、ツバメの飛翔位置図について、評価書に記載します。

<修正ページ> 環境影響評価準備書本編 8.7.1-29の後（ページ追加）

準備書からの修正方針(案)

修正箇所

8. 調査結果の概要並びに予測及び評価の結果

8.7. 動物（陸生動物） (2)予測

意見等（第5回 北九州空港滑走路延長事業環境影響評価技術検討委員会）

バードストライクの影響について、事業者見解（案）は「バードストライクリスクの変化は小さい」と記載しているが、「バードストライクは現状と変わらない」が表現として正しいのではないか。

準備書からの修正方針（案）

- バードストライクの予測のうち、滑走範囲の変化、着陸進入コースの変化による影響については「バードストライクリスクは現状と大きく変わらない」と修正いたします。

＜修正ページ＞環境影響評価準備書本編 8.7.1-104、8.7.1-105